

令和7年度第10回合志市教育委員会会議録

- 1 会議期日 令和8年1月26日(月)
- 2 開議時刻 午後1時30分
- 3 会議場所 合志市役所 2階 庁議室
- 4 出席委員 委員 高本孝一
委員 林田新也
委員 西本直美
委員 鷹木 愛
- 5 欠席委員 なし
- 6 職務のために出席した者
教育長 中島栄治
教育部長 牧野淳一
学校教育課 洲上佳宏 教育審議員
関 嘉晋 指導主事
佐渡絢子 指導主事
末永 舞 課長
歌野雅文 課長補佐
生涯学習課 渡辺良輔 課長
人権啓発教育課 田中政吉 課長

●中島栄治 教育長

ただいまから令和7年度第10回教育委員会議1月定例会を始めたいと思います。
よろしく申し上げます。

まず、私のご挨拶からですが、豪雪地帯の被害状況をテレビ等で見まして、大変ご苦勞をされていると感じます。合志市は災害に強い地域と思いますので、その点では子ども達も安心して生活が出来ているかと思えます。

最近合志市でも寒い日が続いておりまして、インフルエンザなど皆様大丈夫でしょうか？また、衆議院の解散に伴う選挙が2月8日に決定しました。受験時期とも重なっておりますが、受験生については1年間頑張ってきた成果を十分に発揮できるように健康に留意していただきたいと思えます。そのために基本的な生活習慣をもう一度見

直す。3食食べ、しっかり寝る。帰ってのうがい・手洗いなどを徹底することを私が現職の時には受験期の生徒達には伝えていました。受験期の生徒達は今まで感じたことのないプレッシャーを受けると思います。ただ、その辛さや苦しさが逆に一番勉強になるのかとも思います。何か人間にとって大切な経験になるのではないかと思うところです。

それでは本日の会議に移ります。本日の会議録の署名者の指名ですが、鷹木委員、西本委員よろしいでしょうか？

では、前回会議録の承認です。事前にお配りしておりましたが、訂正やご意見等ありませんでしょうか。

<全委員、了承>

ありがとうございます。では、ご承認いただいたものとします。

次に、私からの動静報告です。

1月5日 仕事始め式。市長訓示がございました。13時から庁議及び政策推進本部会議でした。

1月6日 教育支援委員会。西合志東小学校の申請のみ認められました。申請の全てが通るわけではなかったということになります。

1月7日 管内教育長会議。会議内容についてご説明します。

日吉所長の挨拶については、県教育長新年の挨拶からということで、県立高校の今後のあり方についてお話がありました。変化の激しい時代に対応した質の高い教育の推進、共生社会の実現に向けた教育の充実、世界に羽ばたく志ある人物・人材を育てる魅力的な学校作りということでお話があったそうです。一番大きな変化は全ての公立高校の定員を減らすという方針を出された事だと思えます。

少子化が進んでいくこの時代に、子ども達の競争率が減っていくということであれば、一律全部のことを見直していきたいということで、並々ならぬ決意で進められたことのようにです。

次に不祥事防止について。不祥事防止についてお話をされるということは不祥事が起きているということです。不祥事の内容は、暴力や暴言、また、飲酒運転。

あつてはならない体罰。そういったものが起こっているということであり、働き方改革の促進については大きく2点だと思います。

一つは勤務時間を未だに超えている教職員がおり、それを見て教員を志望する方が少ないということ、そして人材育成・人材確保については、大学を出て直接教員採用となる方などをどのように育てていくかが鍵になってるということではないか、また、指導力と言いますが、指導力が弱い先生方も現実には担任をしていただかなければならない時代になっていますので、しっかりと全員でサポートしていかなければならないと感じております。

次に中学校特別支援学級の教育課程等について、熊本県は他県に比べて支援学級の割合が多い。本市は、県の平均を下回っています。県内には在籍率を大幅に上げてる市町村があります。少ない人数で支援学級だけ何個も設けられている地域があります。ですので、県としても支援学級の在籍数の見直しを図るということです。

次に熊本の学びの推進については何かといいますと、全学調や県学調の結果、熊本県の学力を維持して欲しいと。実際には、条件が整備されていない以上、私は落ちても仕方がないかなと思うのですが、県としては学力を落とすわけにはいかないということでここに挙げられたのかと思います。ただ、2点評価できることがあります。

1点は、熊本の学びの推進でも、中心に家庭教育の充実を一番に挙げられています。学校だけではなく、家庭教育をしっかり行うこと、そして子ども達の学習意欲や勉強に向かう気持ちが一番なんです。主体的に自分が学ぶということを育てましょうということを前面に出されているのは、私もその通りだなと思います。

2点目は、教育の情報化の推進です。GIGA2期目のタブレット端末更新が始まっています。教育ICT機器については今後もっと活発に大きな予算を使って進めて欲しいとのことでした。

それから社会教育関係について、親の学びプログラムに取り組んでいます。親になってからでは忙しくなかなか取り組めないのも、そのプログラムの一部を中高生の間に学び、取り組むということに関しては、さらに進めていただければと思います。

続いて、菊池教育事務所長から教育活動の進捗について3点検証していただきたいということで、今年度の課題に向けた共通実践の結果、どのような成果・課題があったか、来年度さらにどのような取り組みが必要か。来年度見直すべき取り組みや改善できる事項はないかの検証をとのことでしたが、学校と通常の会社等との一番の違いは

学年が入れ替わっていくという事です。このことで、今まで共通実践の柱となっていた最高学年が卒業してしまいます。柱が居なくなり、新1年生が入学してきます。

それに伴って、今まで出来ていた共通実践も一旦リセットとなる。PTA等、様々な活動に関しても、積み上げが実はありません。

またゼロから出発しなければならない。企業みたいに積み上げを当たり前にしなければならないという事は私は思いません。ただ、大きな失敗やこども達にマイナスに働くようなことがあれば見直しを行う、効果が出ている取り組みについては続けるというような精査をしていただきたいと思います。

報告に戻ります。

1月9日 市校長会。少し内容のご説明をします。

新年のご挨拶、ことのは作品や学校論文に取り組んでいただいていることへの御礼を伝えております。

学級編制の件では、毎年保護者の方から「あの子とは一緒にしないで欲しい」などの要望がされますが、それは無理ですとはっきり言ってくださいということです。こども達は平等に扱いますから、偏った学級編制などはできません。ただ、なぜその子と一緒にではダメなのか、本当にダメなのかをしっかりと相談する。寄り添ってあげることをこの1月～2月にしておいてくださいとお願いしました。

学校運営協議会の活用と各学校の情報交換については、中学校区ごとに協議会を行っていますので、この時期に他の中学校区の取り組みを見て情報交換をしていただきたい。小々連携で共通実践してきたこども達を中学校に進学させていただきたいとお願いしました。

では、報告に戻ります。

1月10日 市民カントリーマラソン。農業公園で行いました。サッカーの巻選手にお越しいただきました。全部門のマラソンで走っていただきました。巻選手も熊本市内で講演等を行っておられるそうで、合志市の学校もお願いしますとお話したところで

1月11日 午前中は消防出初式。幼稚園の幼年消防団は心温まりました。小中学校になるにつれて消防団との繋がりが薄くなる傾向がありますので、何か義務教育時

代に消防団と繋がる活動などがあれば良いなと思ったところです。

午後からは二十歳を祝う会。今年は式の途中で離席する人が多くみられました。もう少し座って参加してもらえるような工夫をしなければいけないかなと感じたところでした。

1月13日 全員協議会。10時からが臨時議会。物価高騰交付金の決定についての議題でした。

1月15日 庁議と政策推進本部会議。

1月16日 菊池地域人権・同和教育研修会。菊池地域から職員、先生はじめ多くの加盟団体の方々に参加いただいたので嬉しかったです。

1月18日 県下小・中学生剣道基本競演大会。寒い中、こども達が頑張っているのを見まして、清々しい気持ちでした。

同日、13時30分からバンドフェスティバル。

1月19日 2回目の異動ヒアリング。

1月20日 臨時教育委員会議。また、午後から令和7年度熊本県市町村教育委員大会。お世話になりました。越猪教育長からの講話がございましたが、教育長の人柄が滲み出ておりました。本当に真面目で誠実で温厚な方です。

同日16時から中教審道徳ワーキンググループ。オンライン会議に参加しました。

1月23日 議会全員協議会及び定例記者会見。同日の夕刻から管内現職・退職校長会総会と懇親会。

1月24日 気づきうなずきフェスティバル。

1月26日 一般質問打ち合わせ。

以上が私の報告になります。何かご質問等ありませんでしょうか？

<質問無し>

議題に移ります。最初に合志市総合運動公園条例施行規則を廃止する規則について提案をお願いします。

●渡辺良輔 生涯学習課長

合志市総合運動公園条例施行規則の廃止についてご説明します。

廃止の理由といたしましては、中九州横断道路建設のため、総合運動公園用地の一部が買収され、その機能維持できないことから、総合運動公園の設置を目的とする合志市総合運動公園条例が廃止されたため、今回、規則についても廃止するというところでございます。以上です。

●中島栄治 教育長

これはよろしいですかね。ご承認いただき廃止としたいと思います。

続きまして、合志市公共施設予約システムの運用等に関する規則の制定についてお願いします。

●渡辺良輔 生涯学習課長

合志市公共施設予約システムの運用等に関する規則の制定についてご説明いたします。

令和8年2月26日から市公共施設がインターネットで予約できるようになります。

これにより利用者は、来庁せずオンラインで予約や支払いの決済ができるようになります。予約対象となる施設は、総合センター、中央公民館、各市民センター、ひまわり公園、三つの木の家、市民グラウンドと市民体育館、小中学校体育館、小中学校グラウンド、テニスコート、武道館になります。

オンライン予約システムの利用には、事前にインターネットでの登録が必要になります。登録にはメールアドレスが必要です。同一メールアドレス登録はできません。

こちらの登録に関するご案内につきましては、市のホームページや受付窓口でチラシにより既に周知をしております。

また、インターネットをご利用いただけない方や、大会イベントでの利用につきましては、これまで通り窓口で行います。予約の優先順位は先着順になります。

簡単ですが説明は以上になります。

●中島栄治 教育長

オンライン予約できるのは何か月前からでしたか？

●渡辺良輔 生涯学習課長

社会教育施設であれば市内団体は2か月前、定期利用団体やスポーツ少年団は3か月前から、市外の団体は1か月前からです。学校は学校長が別に定める期間となっておりますが、基本的には同じです。

●中島栄治 教育長

窓口予約よりもオンライン予約の方が有利になります。また、一団体一つのアカウント取得となっていますから、重複しての予約はできないようになっています。同じ団体が少しアカウントを変えて重複登録するようなことは無いように説明していかなければいけませんね。運用していく中で不具合も出てくると思いますので、丁寧に説明の上で運用をお願いします。

次に日程3の報告事項等に行きます。2月行事予定についてお願いします。

●湊上佳宏 教育審議員

2月3日 地域学校協働活動に関する講演会。

2月6日 市校長会議。

2月14日 市人権フォーラム。

2月24日 市初任者研修報告会。論文の表彰式もございますので、よろしくお願ひします。

2月27日 市教育委員会議。

次に教育事務所関係です。

2月4日 管内教育長校長合同会議。

2月13日 指導課長等人事異動ヒアリング。

2月21日 臨時教育委員会議。14時からです。

私からは以上です。

●中島栄治 教育長

次回の教育委員会議は2月27日午前中となります。よろしくお願ひします。

では続きまして、その他に移ります。生徒指導についてお願いします。

●佐渡絢子 指導主事

不登校児童生徒数についてご説明します。

長期欠席者数が307名、不登校児童生徒が255名、昨年度よりどちらも30名プラス程度の状況で動いています。

不登校数は小学校が102名でプラス10名、中学校153名でプラス14名、直近2か月連続で1月の欠席が7日未満の回復傾向の生徒は41名おります。

10日以上の不登校傾向児童生徒数は239名、小学校が72名、中学校が167名で27名増加しております。

民間施設等利用児童生徒数は変わりません。以前出席扱いと認めていた熊本学習支援センターは、報道等でご存知かと思いますが、職員が多く退職したり、ハラスメント行為があったということです。本市で利用している児童生徒はおりませんので、こちらの施設については出席扱いとしていたものを取り消します。

教育支援センターを利用している児童生徒は、12月末で31名、本日一人面談をしましたので1月末で32名となる予定です。

いじめにつきましては6月以降の新規認知はありません。

先月の教育委員会議で、全欠の児童生徒がどれぐらいかということでお尋ねがありました。4月から前月までで全欠の児童生徒は合志市内に6名おります。そのうち2名は完全にフリースクールを利用しているということで実質は4名ということになります。

非常に増えている状況です。以上です。

●中島栄治 教育長

この児童生徒については、学校偏りがある等はないですか？

●佐渡絢子 指導主事

学校での偏りはありません。また、中学生が多い傾向かなと思っていましたが、意外にそうでもなく、学年も小学校5年生ぐらいから増えてきています。

●中島栄治 教育長

中学校3年生は受験等もあるので、全く学校に来ない生徒は減っていくのかと思います。市内に生存確認にこだわらなければならないような児童生徒は何名いますか？

●佐渡絢子 指導主事

1名です。学校も連絡を取っていますが、学校は会えていません。

●中島栄治 教育長

市役所の支援部門では会えていますか？

●佐渡絢子 指導主事

そちらも会えていないようですが、情報はあります。

●中島栄治 教育長

この生徒が将来仕事を持ったり、社会の中で生きていくことができるかということに繋がりますので学力の保障という意味でもこだわりを持って接触していかなければいけませんね。今年度タブレット端末が更新されるタイミングなどで接触して繋がっていればと思いますね。

では、次に移ります。令和8年度学校教育努力目標素案についてお願いします。

●淵上佳宏 教育審議員

来年度に向けての学校努力目標見直しになります。最終的には学校からの反省等が2月中旬にありますので、それも踏まえて修正し、2月教育委員会議で承認をお願いします。今回の見直し内容を数点だけ申し上げますと、具体的実践項目①では、タブレットが新しくなりますので、ICTの利用についてしっかり書き込むようにします。また、具体的実践項目②豊かな心の育成では、SOSの出し方に関する教育を記載いたします。具体的実践項目④特色ある学校づくりでは、小学校英語で覚える重要単語200語リストの取り組みを提案しようと考えています。

本日お配りしました素案をお持ち帰りいただき、後日、ご意見をいただければと思います。

●中島栄治 教育長

よろしいでしょうか？

続いて市内小中学校卒業式教育委員会関係出席者案および教育委員会告示案についてお願いします。

●歌野雅文 課長補佐

小学校、中学校の卒業式出席者一覧と教育委員会告辞です。告辞については修正等がございましたらご連絡ください。修正して正式な告辞文を作成の上、お渡しします。以上です。

●中島栄治 教育長

よろしいでしょうか？

はい、本日の議題等は終了しましたが、何かご質問はありませんか？

●林田新也 教育委員

現在、タブレットの更新に向けて準備されていると思いますが、デジタルドリルの改訂や更新はどのように考えておられますか？

●佐渡絢子 指導主事

タブレット更新の時期に様々なアプリ検討を行い、教職員のアンケートも行いました。結局はeライブラリで決定しました。県学調や市学調との関係も併せて考慮しております。また、次期タブレットには3年間無償で利用できるデジタルドリルアプリがインストールされておりますので、3年間の使用感を教職員へお尋ねして検討していきたいと思っております。

●中島栄治 教育長

今後、検討を重ねてより良いものにしていきたいと思っております。

他にご質問等ありませんか？

それでは以上をもちまして令和7年度第10回教育委員会1月定例会を終わります。お疲れ様でした。

～ 午後2時54分 終了 ～